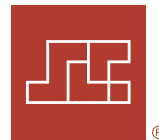


シャーロックが考える鍵とは

すべての人の安心のために
Sherlock Cardkey System



Sherlock Corporation™

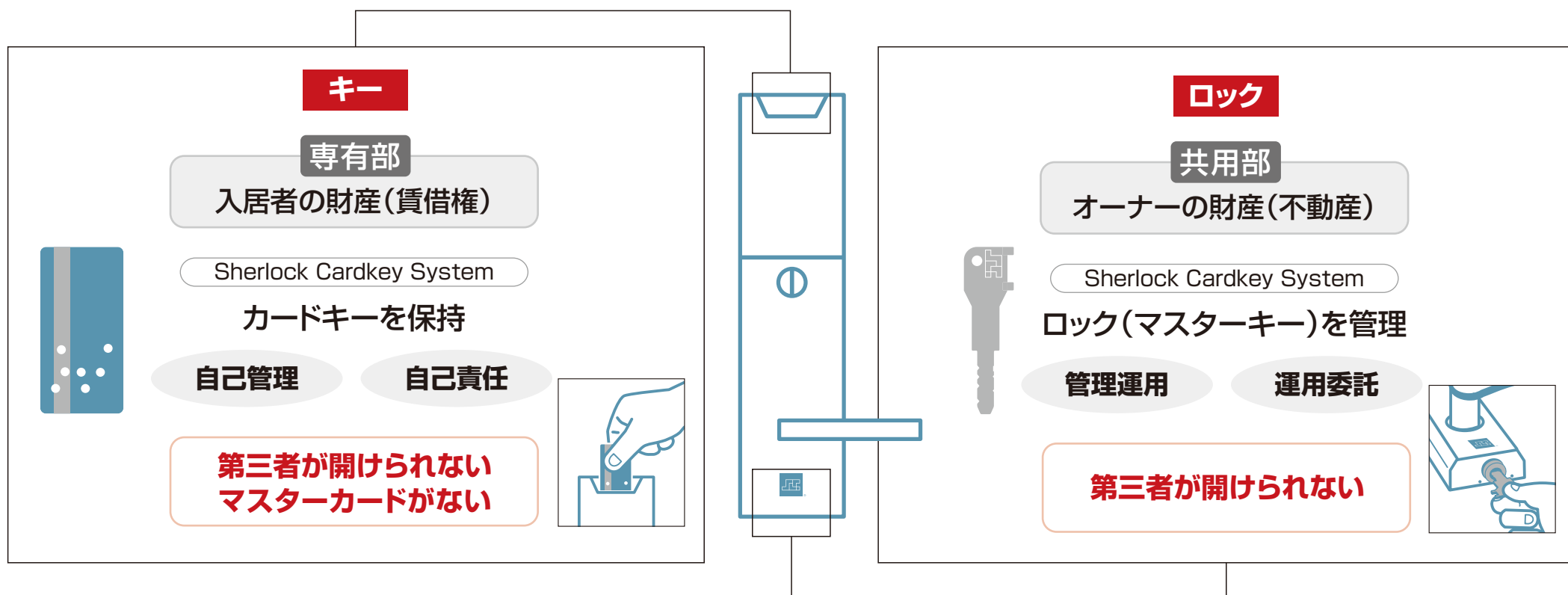
今までの鍵の概念

- ① 鍵=キー+ロック
- ② 鍵=設備(扉の一部品)
- ③ 鍵=防犯用品

シャーロックが考える鍵の概念

① 鍵=専有部と共用部の区分

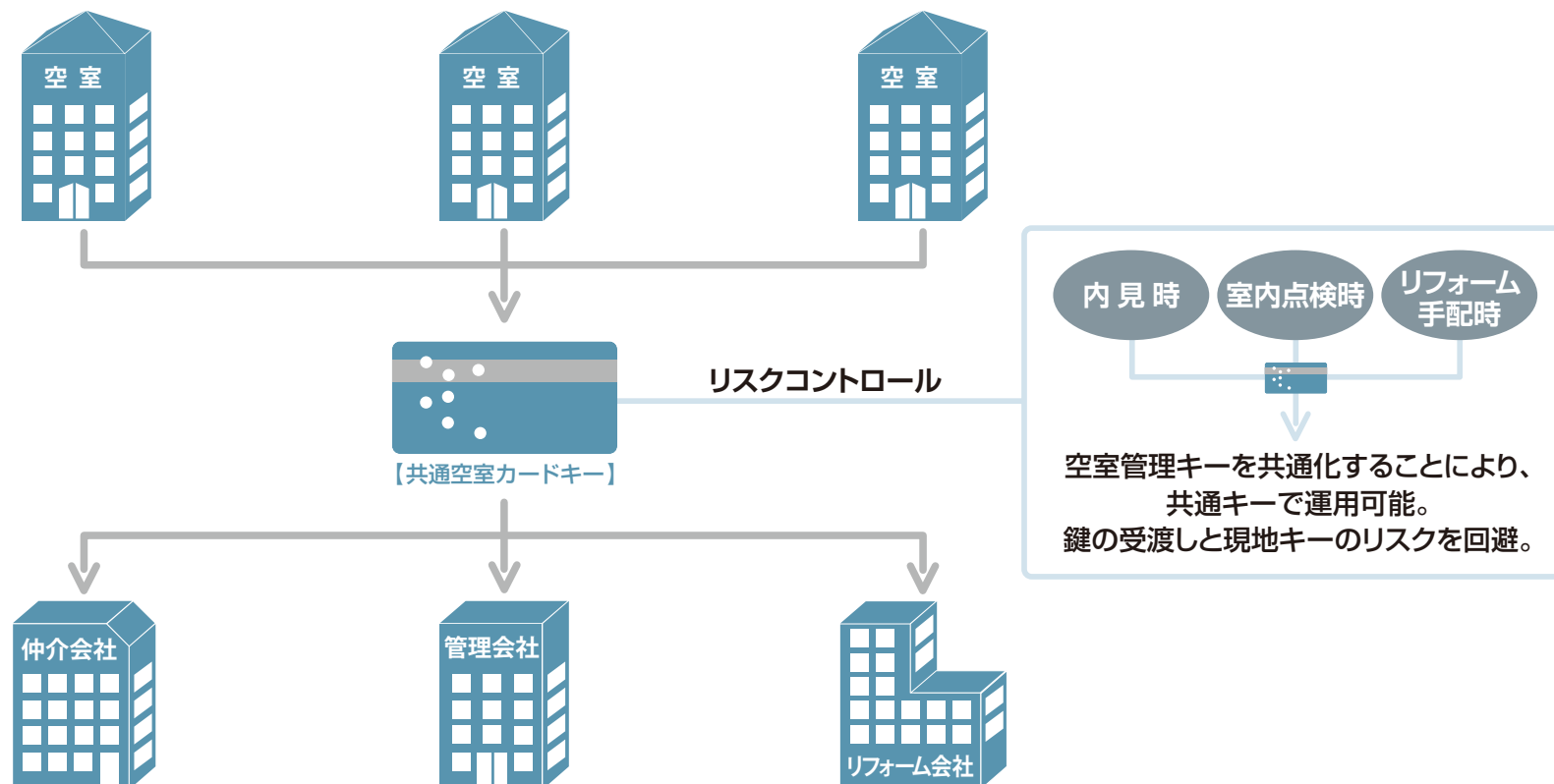
〈線引きの明確化〉



シャーロックが考える鍵の概念

② 鍵＝管理運用上の仕組み

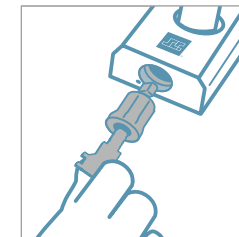
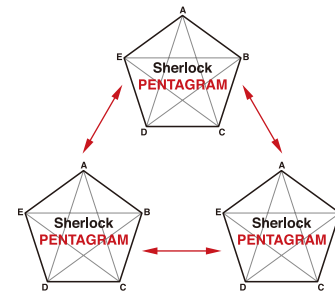
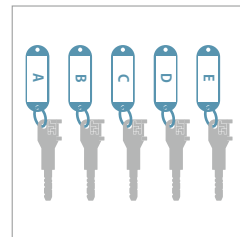
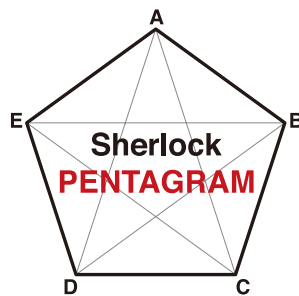
空室の鍵設定を共通化することにより効率的な運用が図れます。



シャーロックが考える鍵の概念

③ 鍵＝管理運用上の仕組み

■ マスターキー・シリンダー・チェンジャー・システム



■ 5種類のマスターキーを自由自在に変換

■ シリンダー交換でさらにフレキシブルに対応

管理体制の統合・分割に対応
コンプライアンス(紛失等の際)に対応

シャーロックが考える鍵の概念

④ 鍵=安心感

メーカーの責任として

製+販一体から 製+販+アフターサービス一体へ

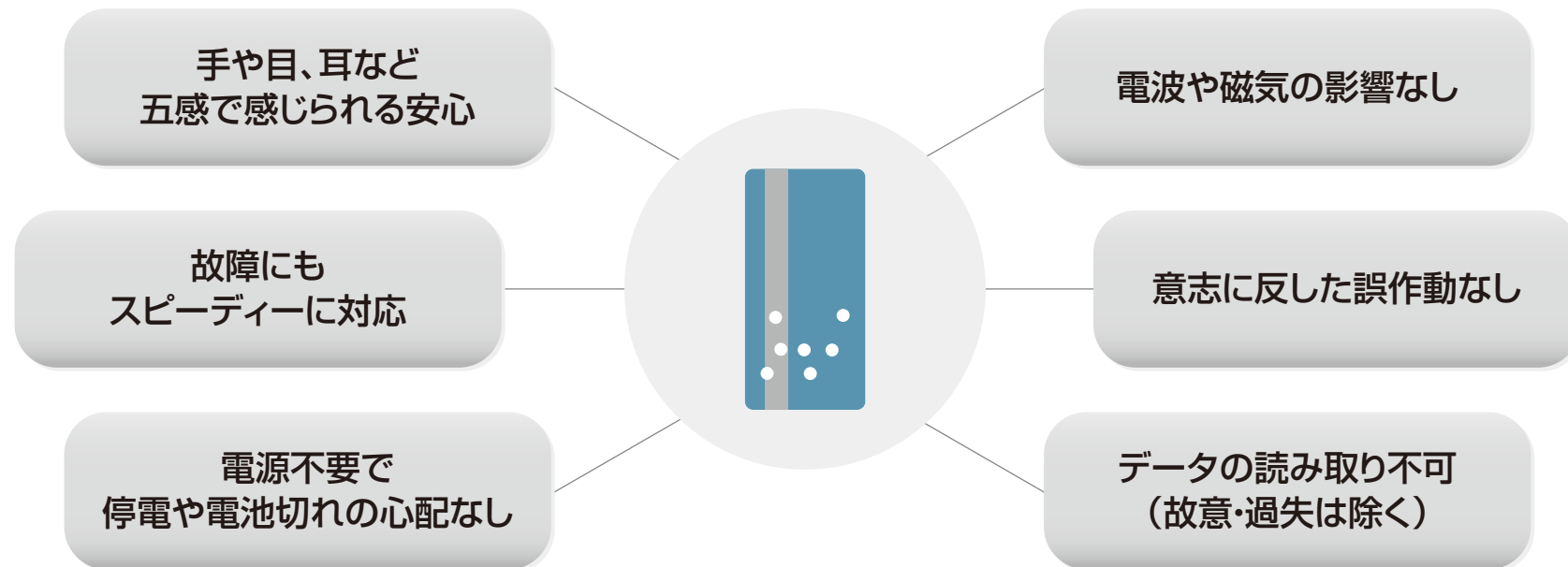


もしものトラブルには、「シャーロックトラブルバスター」が
24時間365日スピーディーに対応

シャーロックが考える鍵の概念

⑤ 鍵=安心感

シャーロックはアナログ式



シャーロックが考える鍵の概念

⑥ 鍵=トータルセキュリティ

1枚のカードキーでの連動可能

(IC機能とも連動可能)

